



鎌倉の  
**温古堂**  
創業弘化四年  
仏壇・仏具・御宮  
神具・香・香炉  
フワでナムナム  
0467(22)七六七六

## 100年の時を経て 材木座公会堂リニューアル

材木座公会堂(鎌倉市材木座4丁目)の大規模改修工事が完了して、4月から使用が開始される。



正面入り口＝屋根下に当時のままの「材木座公会堂」の額、角・輪の紋章

同公会堂は1918年(大正7)に、地域のための講堂、防災・防火拠点として住民の寄付を募って建設。木造2階建て、延べ床面積118.23㎡。玄関に残る寄付者銘板には総勢333人の氏名と寄付額が記されている。寄付総額5448円は現在の価値で5千万円以上になるという。

地元の宮大工による施工で、一間ごとに柱が並ぶ実質的で丈夫な造りになっているため、関東大震災時、周りの民家などが崩壊する中、損傷は軽微で、被害者救済などの2階建て、延べ床面積118.23㎡。玄関に残る寄付者銘板には総勢333人の氏名と寄付額が記されている。寄付総額5448円は現在の価値で5千万円以上になるという。

## 鎌倉

懸字は建長寺派僧長 吉田 正道

### みほとけ紀行 (130)

#### 長寿寺・聖観音菩薩立像

北鎌倉から建長寺の少し手前、道路から階段を少し上がると静寂の世界、長寿寺がありま

す。足利尊氏の邸跡に1336年(建武3)尊氏没後、父の菩提を弔う為、初代鎌倉公方足利基氏によって建立、七堂伽藍を備えた名刹で知られています。苔庭の中

の75%が公費で交付されることになり、残りは、材木連の繰越金と、材木座11自治会1世帯当たり3千円を募った。法人などからも寄付が寄せられ、これらが総工費2900万円に充当された。

主な改修は、震度6強に耐えられるよう2階を支える四隅の通し柱の補強、床下の柱が乗っている鎌倉石の敷石と別にコンクリート基礎の設置、2階窓の面積を縮小し風への補強。使い勝手をよくし多機能トイレを2カ所にした。バリアフリー化で建物裏側に入場口の施設ほか、屋根のふき替え、外壁の張替えなど。



孤独・孤立対策を官民連携で  
鎌倉市がプラットフォーム準備会  
鎌倉市は、国の方針を受け「ひきこもりや「ゲアラ」といった市民の孤独・孤立の状況の把握や解決に向け、地方版「かまくら孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」を立ち上げるため、2月27日民間事業者らと第1回の準備会をみちテラス(鎌倉市大船)で開いた。写真。



参加者たちはそれぞれの立場で積極的に意見を交換を行った。

松尾崇鎌倉市長は、「誰もが安心して自分らしく生きる社会を目指すという条例のもと、今年1年かけて官民連携の体制を

の寺院も苦勞が多い時代であったようですが、1920年(大正9)大和園城寺(奈良市)では多宝塔が老朽化し取り壊され売りに出されて中国で手に入れたとき



像高111.5cm。像の詳細は不詳。

鎌倉の町並と日本人の心に馴染む家づくり  
KAMAKURA STANDARD  
**戸井田工務店**  
0467-24-7777  
www.kamakura-standard.com

梅花  
はな  
井上峰店  
http://www.inouekamaboko.co.jp/

かまくらに住まう  
かまくらで生きる  
自然から身を守る家づくりが  
清興建設のコンセプトです。  
ローマ教皇からの感謝状を頂いたこと、「湯浅物産館」耐震改修優秀建築賞を頂いたこと、たくさんのお客様からお褒めを頂いたこと。それらすべてが「命守れる家づくり」につながっています。  
seiko  
清興建設株式会社 0467-24-3700  
担当 夕下(くさか) 水日祝 9:00~17:00

企画展  
「BOW シリーズの全貌  
一没後30年 川喜多和子が愛した映画」  
ミニシアター・ブームの一翼を担った、フランス映画社のBOW シリーズを紹介する企画展  
上映作品  
『家族の肖像』『木靴の樹』『プリキの太鼓』『東京画』など  
企画展観覧料 (一般): 200円  
映画鑑賞料金 (一般): 1000円  
鎌倉市川喜多映画記念館  
9:00~17:00 (月曜休館) TEL: 0467-23-2500